



# 「ひまわりのたね」だより

【問合せ先】子育て支援課 子育て支援係 ☎65・0081

**子育て支援センター  
「ひまわりのたね」**

【開館】月～金曜日 9～16時  
【場所】総合福祉センター  
「ひまわりの里」内  
【対象】0歳から未就学の子  
どもとその保護者  
※利用には保護者の付き添い  
が必要です  
【利用料】無料



▲絵本の後、お月見だんごを作って食べました。

**■ やっぱり絵本はいいな**

読書の秋です。子育て支援センター「ひまわりのたね」では、毎週火曜日に「絵本だいき」(絵本の読み聞かせ)をしています。

0～4歳ぐらいまでの子どもたちにどの本にしようかなと選ぶ時が、少し頭をかかえる時でもあるし、楽しい時でもあります。

子どもたちは周りのおもちゃが気になり絵本の前から離れて行くことがあります。お母さんは「だめよ」と自分のひざに戻そうとしますが、「大丈夫ですよ。絵本を嫌いになると困るのよ」と言っていて読んでいると、興味のある部分になると戻って来たりします。

小さい子でも好みがあり気に入った本があるようです。その本をお母さんや私に持って来てひざに座ると「読んでー」の合図!

先日、3歳の子が、初めて会った6カ月の赤ちゃんに絵本を読んでもあげていました。赤ちゃんは母親のひざの上でニコニコ、3歳の子は、家でよく読んでもらっているのでしょうか、絵本の内容をよく覚えていました。

こうして親と子、子ども同士がコミュニケーションをとれる絵本はやっぱいいですね。

図書館も近いのでいろいろな図書館も近いです。これからも楽しみながら読んでいきます。そして家庭でも絵本に親しんで欲しいことを伝えていきたいと思えます。



# 人権だより

【問合せ先】桂川町人権センター ☎65・1187

## ■ 人権・同和問題地域懇談会

10月から、第46回桂川町人権・同和問題地域懇談会を実施します。

9月中旬に、地域懇談会の日程表を各戸配布しています。ご覧いただいたでしょうか。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

◇ ◇

私の息子が中学生の頃、当時の社会科の先生から、授業中(同和教育の授業?)に、バンド「ザ・ブルーハーツ」の「青空」という歌の歌詞を紹介してもらったようです。

それから息子は「ザ・ブルーハーツ」が好きになったと話してくれたことがあります。ある時、息子がそのCDをプレゼントしてくれました。

生まれた所や皮膚や目の色でいつたいこの僕のもの  
何がわかるというのだろう

これは、その一節です。

学校で学ぶ同和教育でこんな

方法も「あり」と私共感しました。

息子は自分の子どもにも聴かせ、今も時々、親子三代で歌っています。

◇ ◇

10月から始まる人権・同和問題地域懇談会を機に、人権・同和問題について考えてみませんか。ほんのちょっとした気づきが大切です。

今年は、視聴ビデオに「あなたに伝えたいこと」を使用しての地域懇談会となっています。



## ■ けいせん町人権出前講座

人権問題について、ご希望のテーマで講師を派遣する「けいせん町人権出前講座」を実施しています。お気軽にお申し込みください。まずはご連絡を!